

ワイヤレスバーコードリーダー

CM-520W1

設定資料 Bluetooth SPP の設定

Ver.D

本書をお読みになる前に、別紙「取扱説明書」をお読み下さい



株式会社エイポック

www.a-poc.co.jp

目次

#1. CM-520W1 Bluetooth SPP マスターモードと Android のペアリング	2
#2. CM-520W1 Bluetooth SPP スレーブモードと Android のペアリング	3
#3. CM-520W1 Bluetooth SPP マスターモードと Windows のペアリング	4
#4. CM-520W1 Bluetooth SPP スレーブモードと Windows のペアリング	5
#5. トラブル対策 CM-520W1 Bluetooth SPP について	6



注意

- 通常は別紙「取扱説明書 第8章 BTモード 設定と使い方」の設定（HID など）でご使用下さい。
- Bluetooth SPP は技術者向けの設定です。※端末側にシリアル通信に対応するシステムが必要です。必要なシステムやアプリケーションが無いと読み取りデータを受信できません。

あらかじめご承知ください

- 本書の内容については改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本製品はすべての機器との接続を保証するものではありません。
- 本書に記載された他社製品名は各社の商標または商標登録です。
- 本書の一部または全部を無断で複製および転載することを禁じます。

#1. CM-520W1 Bluetooth SPP マスターモードと Android のペアリング

ご案内 Android は機器によって操作方法や画面が異なります。下記を参考に設定して下さい。

1 スキャナを設定する

スキャナで上から順に読み取って下さい

【BT 接続タイプの設定】
設定開始



Master(SPP)



設定終了




タブレット/スマートフォンの Bluetooth アドレスと同じ文字を、メニューから読み取ります。
例：12AB34CD56EF なら 1→2→A→B→3→4→C→D→5→6→E→F と1つずつ読み取ります。


※Bluetooth アドレスはタブレット/スマートフォンの設定画面などからご確認ください




【接続先 Bluetooth アドレス設定】
設定開始




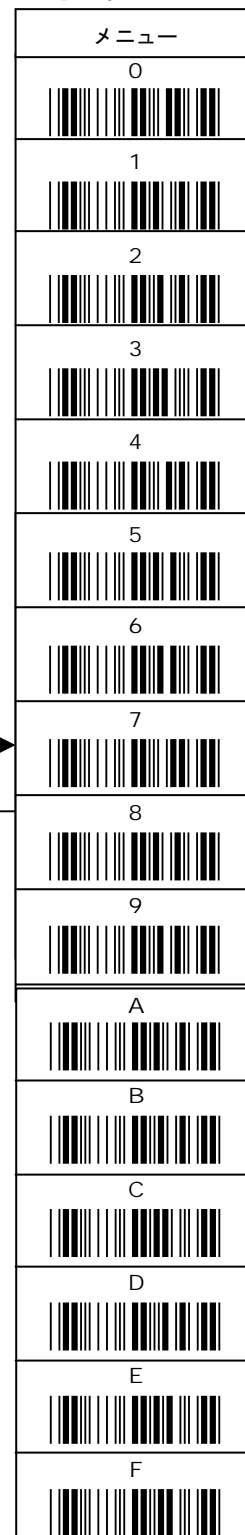
Master(SPP) 用 MAC アドレス



セット



設定終了

2 BT モードに切り替え、ペアリングする

スキャナから USB ケーブルを外し、次のメニューを読み取って下さい。



エラー音が鳴る場合、すでに BT モードです。続けて「BT ペアリング」を読み取って下さい。



3 Android の Bluetooth をオンにする

Android の「設定」などから Bluetooth をオンにして下さい。

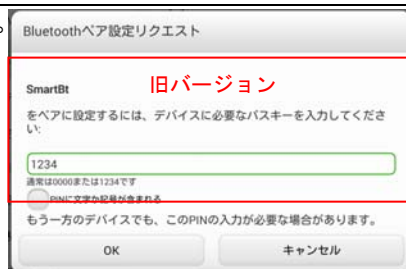
新バージョンのスキャナ

「このデバイスをペアに設定しますか?」と画面に出ます
→「ペア設定する」を選択して下さい。

旧バージョンのスキャナ

→パスキーの入力画面が出ます。

画面キーボードで「1234」を入力し、OK を選択して下さい。



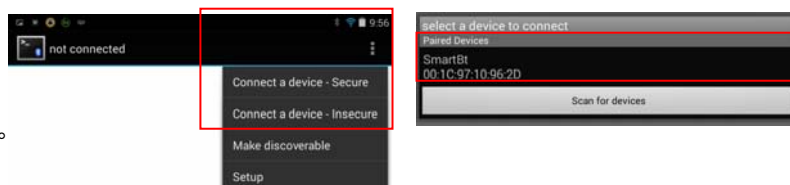
メモ SmartBt とは本製品の表示名です

4 Android の Bluetooth SPP 対応アプリを立ち上げ、Bluetooth 接続する

Bluetooth SPP 対応アプリを立ち上げて下さい。

「接続」→「SmartBt」を選択して下さい。

以上でペアリング完了です。



メモ 弊社では SPP アプリをご用意していません。
お客様にてご用意ください。(右はイメージ図)

#2. CM-520W1 Bluetooth SPP スレーブモードと Android のペアリング

ご案内 Android は機器によって操作方法や画面が異なります。下記を参考に設定して下さい。

1 スキャナを設定する

スキャナで上から順に読み取って下さい



2 BT モードに切り替え、ペアリングする

スキャナから USB ケーブルを外し、次のメニューを読み取って下さい。



3 Android の Bluetooth をオンにしてデバイス検索する

Android の「設定」などから Bluetooth をオンにして下さい。

デバイスを検索し、SmartBt を選択（タッチ）して下さい。

メモ SmartBt とは本製品の表示名です



新バージョンのスキャナ

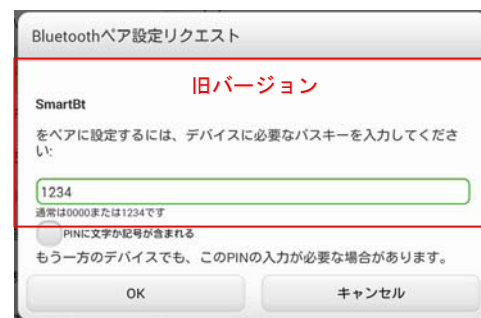
→4へ進む（ここではまだ完了しません）

旧バージョンのスキャナ

→パスキーの入力画面が出ます。

画面キーボードで「1234」を入力し、

OK を選択して下さい。



4 Android の Bluetooth SPP 対応アプリを立ち上げ、Bluetooth 接続する

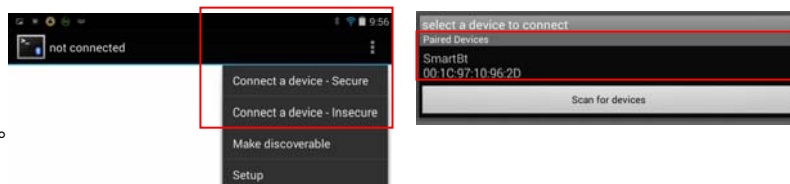
Bluetooth SPP 対応アプリを立ち上げて下さい。

「接続」→「SmartBt」を選択して下さい。

以上でペアリング完了です。

メモ 弊社では SPP アプリをご用意していません。

お客様にてご用意ください。（右はイメージ図）



メモ スレーブモードは、スリープなどで Bluetooth 切断した場合、再接続するにはデバイスとスキャナ両方の操作が必要です。スキャナのボタンを押して電源オンにし、Bluetooth SPP アプリで接続を行って下さい。

CM-520W1 の出荷時の Bluetooth 接続時間（スリープ）は 60 秒です。（取扱説明書 8-13 Bluetooth 接続時間を参照）

#3. CM-520W1 Bluetooth SPP マスターモードと Windows のペアリング

ご案内 Windows は機器によって操作方法や画面が異なります。下記を参考に設定して下さい。

1 スキャナを設定する

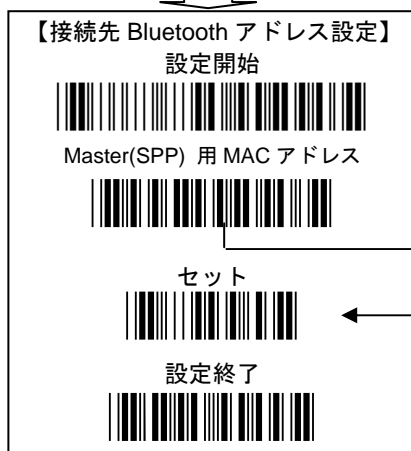
スキャナで上から順に読み取って下さい



Windows や市販 Bluetooth アダプタの Bluetooth アドレスと同じ文字を、メニューから読み取ります。
例: 12AB34CD56EF なら 1→2→A→B→3→4→C→D→5→6→E→F と1つずつ読み取ります。

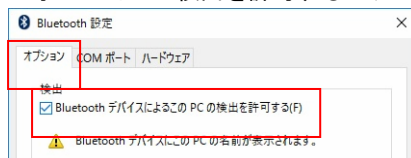
Windows 10 の例

設定→デバイス→Bluetooth (オンにする) →その他の Bluetooth オプション→ハードウェア→Bluetooth 機器を選択→プロパティ→詳細設定



2 Bluetooth の COM ポート (着信) を追加する (Windows 10 の例)

設定→デバイス→Bluetooth (オンにする) →その他の Bluetooth オプション →オプション 検出を許可するにチェック→COM ポート→追加→着信→OK



3 シリアル通信ソフトで COM ポートを通信開始する (COM オープンする)

シリアル通信ソフトを立ち上げ、上記2で追加した **着信** COM ポートを選択し、通信開始して下さい。または開発環境などで COM をオープンして下さい。(右はイメージ図、汎用のターミナルソフト)



4 スキャナをペアリングモードにする ケーブルを外しメニューを読み取って下さい

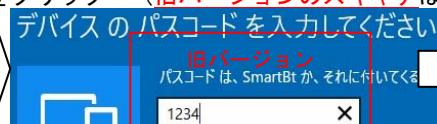
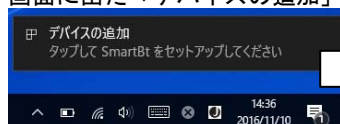


エラー音が鳴る場合、すでに BT モードです。続けて「BT ペアリング」を読み取って下さい。



5 「デバイスの追加」をクリック、接続完了

画面に出た「デバイスの追加」をクリック→(旧バージョンのスクャナはキーボードで 1234 を入力、「次へ」)



→「SmartBt 接続済み」になったら完了です。

新バージョンはパスワード無しで完了します

#4. CM-520W1 Bluetooth SPP スレーブモードと Windows のペアリング

ご案内 Windows は機器によって操作方法や画面が異なります。下記を参考に設定して下さい。

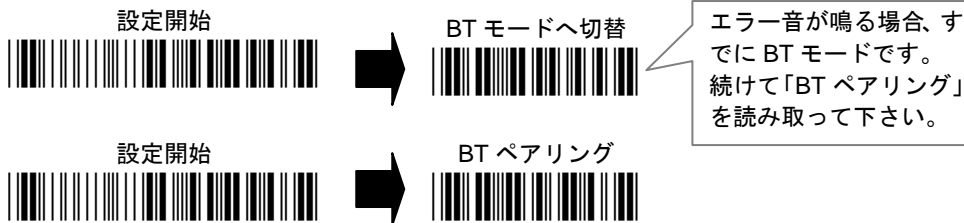
1 スキャナを設定する

スキャナで上から順に読み取って下さい



2 スキャナをペアリングモードにする

スキャナから USB ケーブルを外し、次のメニューを読み取って下さい。



3 Windows の Bluetooth をオンにしてペアリングする (Windows 10 の例)

設定→デバイス→Bluetooth→オン→SmartBt→「ペアリング」

新バージョンのスキャナ

→[接続済み]と出たら 4 へ進む (まだ完了していません)

旧バージョンのスキャナ

→キーボードで **1234** を入力、「次へ」



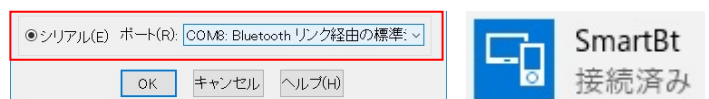
4 Bluetooth COM ポート (着信) を削除する ※ (発信) を残す

(関連設定の) その他の Bluetooth オプション→COM ポート→「COM 着信」を選択→削除→OK



5 シリアル通信ソフトで COM ポートを通信開始し、接続完了

シリアル通信ソフトを立ち上げ、上記 4 で残した **発信** COM ポートを選択し、通信開始して下さい。または開発環境などで COM をオープンして下さい。(右はイメージ図、汎用のターミナルソフト) 「SmartBt 接続済み」になります。以上で接続完了です。



#5. トラブル対策 CM-520W1 Bluetooth SPP について

症状	原因	対策
SPP マスターでペアリングできない	Master(SPP) 用 MAC アドレスの 12 桁のアドレスの設定が間違っている	接続先の機器の Bluetooth Mac アドレスを確認し、再度設定して下さい。
SPP マスター、SPP スレーブともペアリングできない	ペアリングの手順を間違っ た	手順をよく確認し、最初から設定しなおして下さい。 ペアリングに失敗すると、失敗した Bluetooth 情報が残って、さらにペアリングしにくくなる場合があります。 下記の項目を試し、ペアリングする前の状態に戻して下さい。 (1) PC 側に残っているスキヤナの関連情報を、すべて削除する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ Bluetooth 設定画面の SmartBt を削除する ・ Bluetooth 設定の COM ポートを削除する ・ ※削除できない場合、スキヤナと PC を USB ケーブルで接続して下さい。 (2) PC の Bluetooth をオフにし、再度オンにする。 (3) PC の電源をオフにし、再度オンにする。 (4) スキヤナを USB で PC に接続する (スキヤナがケーブルモードになり、Bluetooth がオフになる)
SPP スレーブでペアリングできたが、スキヤナがスレーブした後、自動的に再接続しない。	Bluetooth の仕様です。	SPP スレーブは、PC 側からシリアル通信 (COM) の接続要求を行わないと、接続が確立しません。 スキヤナのボタンを押して電源を入れ、シリアル通信ソフトで通信開始 (COM オープン) すると、接続します。 ※SPP マスターは、スキヤナのボタンを押すと再接続します。(PC の通信ソフトが立ち上がっていて、通信開始している場合)